

太田氏IOL強膜内固定用器具



HS-9906C 太田氏IOL強膜内固定用3面マーカークラス
For IOL Intrasceral Fixation



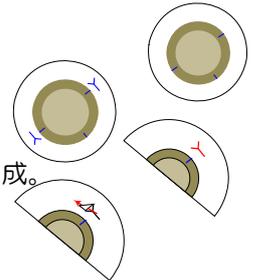
HS-9906D 太田氏IOL強膜内固定用Yマーカークラス
For IOL Intrasceral Fixation



HS-9906E 太田氏IOL強膜内固定用Uフック
For IOL Intrasceral Fixation

御考案：順天堂大学医学部眼科学講座 臨床教授 大田俊彦 先生

- 【STEP①】 三面マーカークラスにより、2時8時の位置に180° 左右対称なマーキングを行う。
- 【STEP②】 Yマーカークラスにより、角膜輪部2mmの位置にY字にマーキングを行う。
- 【STEP③】 マーキングを基に、Y字強膜半層切開を行い、MVRナイフにて強膜穿孔創を作成。
- 【STEP④】 角膜輪部と平行に強膜トンネルを作成する。
- 【STEP⑤】 眼内レンズ挿入後、Uフック及びガスキン鑷子・鉗子等を用いてループを眼外（Y字切開創）へ誘導し、先端部を強膜トンネル内に挿入する。
- 【STEP⑥】 8-0ナイロンにて強膜床に縫合（固定）し、強膜切開創は8-0バイクリルにて縫合する。



「IOL強膜内固定（ランチョンセミナー）」の映像がございます。ご希望の方は、弊社担当者までご依頼下さいませ。



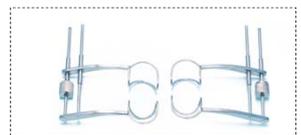
HS-2519T チタニウムH型縫合鑷子



HS-2310A/B 谷口氏持針器
(A:止付 B:止なし)



HS-9831 角膜縫合鑷子
コリプリファイン型



HS-2651A 池田氏開眼器



HS-2555T2 クーグレン氏虹彩鉗 (チタニウム) (曲)
(プッシュプル型)



HS-2227A スプリングハンドル剪刀



HS-9710 ガスキンファイン鑷子

その他、スリットナイフ、24GMVRナイフ、20GMVRナイフ、強膜切開用ナイフ、25G鉗子・・・など